

やさしい小山ささえ愛隊の活動

昔からの良き伝統である「お互い様」の心を原点に地区の課題や、できること、将来像などについて話し合いながら活動をしています。

やさしい小山ささえ愛隊の活動

『やさしい小山ささえ愛隊』は、福井県大野市の小山地区で住民主体の支えあい・助け合いの活動を展開していくことを理想として、昔からの良き伝統である「お互い様」の心（現代風に言えば互助・共助）を原点に地区の課題や、できること、将来像などについて話し合いを行っています。

【これまでの活動】

- 平成30年度
 - ・地区内有志による3回の勉強会を経て、H31.2.12に発足式、同日第1回会議開催
- 令和元年（平成31年度）
 - ・名称を「やさしい小山ささえ愛隊」に決定。地区区長会で活動の説明。公民館報に掲載しPR実施
 - ・月1回（第3木曜日）の定例会議で、活動をPRするチラシを作成、地区内全戸に配布
 - ・小山夏まつり、もぐもぐランチ（食を通じた世代間交流事業）、地区体育大会、小山まつり、小山地区敬老会など地区内のイベントに参加し、活動をPR
 - ・さわやか福祉財団の高橋望さんを講師にお迎えし、「助け合い、支えあいを広げていくために」という題で研修会を実施、他地区の同様の活動をしている団体にも参加をいただき、学習・情報交換を実施
 - ・アンケート実施に向け、設問内容の検討を実施
- 令和2年度
 - ・区長会の協力を得て地区内全戸対象に「困りごとアンケート調査」を実施
 - ・活動の更なるPRのため、活動PRチラシの検討を進める

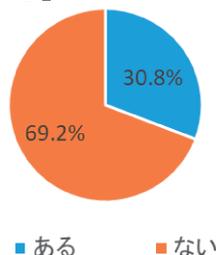
【困りごとアンケート調査】

地区内全世帯を対象にアンケート調査を実施しました。配布と回収には区長会に協力いただき、約510世帯に配布、286世帯から回答をいただきました。「ささえ愛隊の活動に興味がある」や「助け合いの担い手」になってみたいとの声も想像より多くあり、興味を示された方には、活動に勧誘したり、アンケート結果を送ったりしました。

○アンケートの結果で将来的に助けてほしいこととして①「**悩み事・心配事の相談**」②「**安否の声掛け**」の割合が多く、今後の活動の参考にしました。

また、事前の想定よりご近所同士の助け合いがされていると感じました。

Q3-3 悩み事・心配事相談 手助けしてほしいこと



【今後の活動】

- ・市内で新型コロナウイルス感染者が確認されたため、会議が中止になった影響などにより、チラシ作りが遅れています。もどかしい思いをしていますが、これからも話し合いを続けていきたい。
- ・アンケートの結果を受けて、**まずは声掛け運動**を形にしていきたい。
- ・一緒に小山地区について考える仲間を増やしていきたい。

ささえあいましょう！
助けあいましょう！**小山人**
～やさしい小山ささえ愛隊は、「自然に助けあえる小山地区」を目指しています。～

【毎日の生活の中で】
電球の交換 家具の移動 掃除 洗濯 病院の送迎

【座席所づくり、仲間づくり】
8月(土)小山夏まつりで会いましょう
皆さんの思い、思い、小山夏まつりにぜひご参加ください。お茶会も開催し、盛りだくさんのイベントです。
日時：8月(土) 午前10時～午後5時
場所：夏まつり会場、林間広場にて

私たちの仲間になれますか？
やさしい小山ささえ愛隊は、毎月第三木曜日午後1時から小山公民館にて開かれています。一緒に活動したい小山地区を希望される方は、お気軽にご参加ください。

【お問い合わせ先】 小山公民館 66-2488
在宅介護支援センター 大野 66-6660 (R6年)

やさしい小山ささえ愛隊



【最後に】

活動に興味がある方、一緒に小山地区の未来について話し合いたい方を募集しています。
小山公民館 又は
大野和光園大藤
(0779-66-6660)
まで